

取扱説明書

ZETA WPガスバルブ

この度は、ZETA商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みになって、取付作業を行って下さい。

注意事項

取り付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となります。作業内容に不安がある場合は、弊社もしくはサスペンションショップにご相談、ご依頼ください。

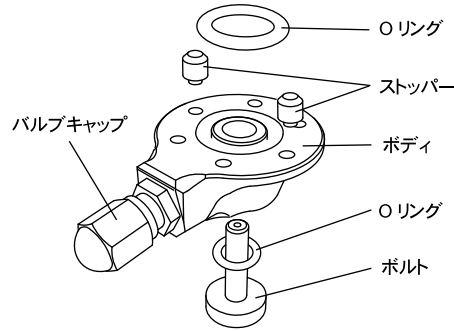
サスペンションの車体からの取り外し・取り付け、本体の分解・組立て作業は各車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し作業を行って下さい。

異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。

製品に加工、改造は行わないで下さい。事故や破損の原因となります。

作業時は保護メガネ等を使用し、ケガのないように注意してください。

キット内容

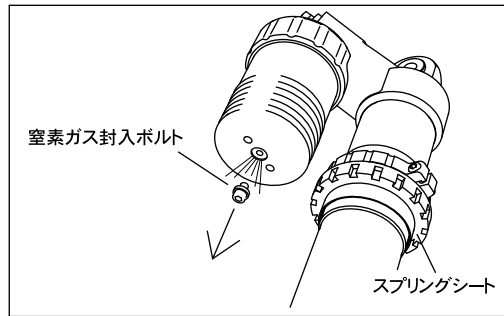


取付方法

作業手順

- 1) 車体からリアショックを取り外します。
- 2) リアショックに取り付けてあるスプリングの取り付け長さを測定し、記録します。
- 3) スプリングシートをゆるめてスプリングを取り外します。
- 4) 六角棒レンチを使用し、窒素ガス封入ボルトをゆっくりゆるめ、ガスを抜きながら取り外します。

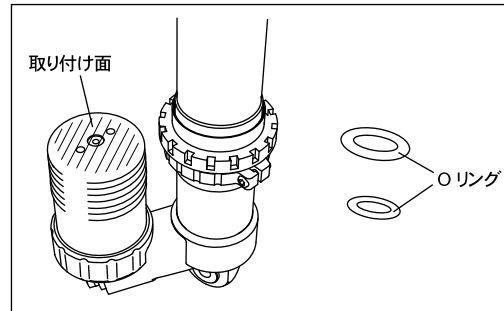
※ボルトをゆるめると勢いよくガスが吹き出るので注意してください。



- 5) 取り付け面をパーツクリーナー等で丁寧に清掃します。

※取り付け面にゴミ等が残っているとガス漏れの原因になります。

- 6) 製品に付属しているOリングにシリコングリスを塗布します。



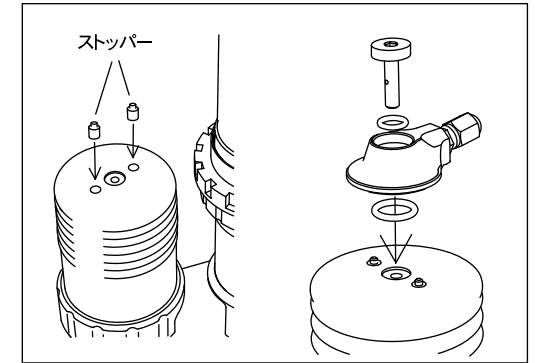
- 7) ストッパーをガスタンクのφ5mm穴(2ヶ所)に取り付けます。

- 8) 本体をリアショックに取り付けます。

※ストッパーのピン部とボディ裏側の穴が合うように取り付けてください。
取り付けはお好みの角度にて、飛び石などの影響を受けにくい角度にて取り付けてください。

※Oリングを挟み込まないように注意して取り付けてください。

※ボルトの締付トルク 5 N・m



- 9) バルブキャップを外し、窒素ガスを封入します。

※封入ガス圧 1MPa

- 10) ガスが漏れていないか確認します。

- 11) スプリングを取り付けます。
スプリングシートを締め込み、取り外した際に記録した取り付け長さに合わせて調整します。

- 12) リアショックを車体に取り付けます。

